



※イラストの指文字は相手から見た形です。

手話も覚えてみよう

vol.28

○ハローワークの手話協力員

昭和48年に、労働省（現：厚生労働省）が職業安定所に手話協力員を配置し、就労支援を始めました。

手話協力員は、聴覚障がい者がハローワークで就業相談などを行う際に、職員との意思疎通を円滑にするために、求職相談、転職相談、職業指導、各種手続きなど、さまざまな場面で手話通訳を行います。

ハローワーク福岡南では、毎週火曜日の午前10時～11時30分に配置されています。

やってみよう！～身近な言葉の手話～

普段使う言葉を手話でやってみましょう ※QRコードを読み込んで、手話の動画を見ることもできます。

仕事

両手のひらを上に向けて指先を左右から近づけたり離したりを2回繰り返す。

お疲れさま

右手のこぶしの小指側で左腕を2回たたく。

問い合わせ先 福祉支援課障がい福祉担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1154



vol.24 自治会通信

自治会加入が暮らしの安心につながります



自治会加入申し込みはこちら

毎年、夏から秋にかけて、全地区自治会で地区祭りが行われています。

紅葉ヶ丘地区の取り組みを紹介します。

紅葉ヶ丘地区自治会 黒川 学会長

自治会の年間行事の中でも最大イベントである夏祭りが近づいて来ました。紅葉ヶ丘地区自治会では8月の第1土曜日(今年は8月2日)に開催予定です。

毎年、祭りのオープニングを飾るのは小学生による和太鼓演奏です。夏休み中に練習を積み重ね、今年も元気いっぱい練習の成果を披露してくれると期待しています。その他にも、金管楽器演奏やダンスやバレエの発表、豪華賞品が当たる抽選会、そして盆踊りや花火など今年も楽しい企画が目白押しです。特に盆踊りは、地域の皆さんが大きな輪を作り「文化の香りするまち紅葉ヶ丘」の夏の風物詩となっています。

近年では、熱中症対策の観点から開催時期を秋へと

移行する地区もありますが、紅葉ヶ丘地区では「帰省中の子どもたちを地域で温かく迎えたい」という思いから、あえて夏休み期間中の開催を続けています。昨年は2,000人以上の来場者でにぎわい、たくさんの笑顔があふれました。



今年も多くの人に安心して楽しんでもらえるよう、扇風機の設置などの暑さ対策に加え、会場となる公園の使用範囲を拡大するなど、より一層の安全対策を講じる予定です。世代を超えて交流を深め、地域の絆を感じられる祭りとなるよう準備をしています。



▲自治会連合会ウェブサイト (地区祭り一覧)

問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1153